

平成25年12月2日

国立印刷局

目の不自由な方用の日銀券券種識別手段の提供について

本年4月26日（金）に財務省、日本銀行とともに、「日本銀行券の券種の識別性を向上させる取組み」について発表したところですが、今般、携帯電話用アプリケーションの配信を開始するとともに、識別機器についても実用化の目処が立ちましたので、その概要についてお知らせします。

1 アイフォン用音声式日本銀行券簡易券種識別支援アプリケーション

(1) 配信スケジュール

標記について、明日12月3日（火）より、アップル社の App Store から配信を開始します。なお、当該アプリケーションは無料で提供します（ダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。）。

(2) 操作方法

操作方法については、別紙を参照ください。

(3) アンドロイド用アプリケーション

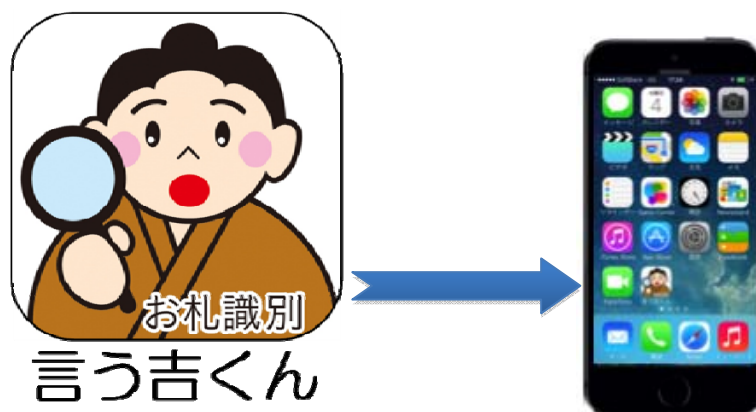
アンドロイド用アプリケーションについては、当該アプリケーションを搭載していただける携帯電話キャリア、端末メーカーを募る予定です。

(4) 愛称

名称が長く覚えづらいということを考慮し、「^い言う^{きち}吉くん（スマホ）」という愛称を付すこととしました。（「言う吉くん」は商標出願中）

この愛称は、目の不自由な方やお年寄りの方にも、幅広く親しみを持って使っていただけるよう、優しく覚えやすいものにするとの観点から採用したものです。

【「言う吉くん」アイフォン用アイコン】 【アイフォン画面】



2 携帯型音声式日本銀行券簡易券種識別支援装置

(1) 経緯

標記の商品化に向け、製造メーカーの開発費を抑えられるよう、技術情報を提供する目的で、国立印刷局においてプロトタイプの開発を進め、本年8月末に完成しました。これまで、目の不自由な方に実際に操作していただいで使用感を伺うとともに、10月30日(水)には、商品化に関心のある企業等を対象とした説明会を開催したところです。

(2) 今後の実用化の方向性

説明会后、複数社[※]から商品化したいとの申出があり、現在、製造・販売開始に向けた取組を行っています。各社ともなるべく早期に商品化したいとの意向を持っている模様です。

なお、商品化に向けては、目の不自由な方が本装置をより購入しやすい環境を整備すること(例えば「日常生活用具給付等事業」の対象とすること等)に協力していく予定です。

(3) 操作方法

操作方法については、別紙を参照ください。

(4) 愛称

本装置についても愛称を付すこととし、「言う吉くん(ポケット)」としました。

なお、この愛称については、本装置の商品化の際に、無償での使用を許諾することとします。

※○マミヤ・オーピー株式会社

○川崎市ウェルフェアイノベーションフォーラム参加企業の株式会社テックアイオーサービス

○株式会社松村エンジニアリング

○グローリー株式会社

○株式会社ムサシ

*社名公表了承企業を申出順に記載

注1) アイフォン用音声式日本銀行券簡易券種識別支援アプリケーション及び携帯型音声式日本銀行券簡易券種識別支援装置ともに、偽造券を判別する機能は有しておりません。例えば、真正券の写真等に反応することがあります。あくまでも識別の対象物は真正券であることを前提としたものです。

注2) アイフォン用音声式日本銀行券簡易券種識別支援アプリケーション及び携帯型日本銀行券簡易券種識別支援装置ともに、識別可能な日本銀行券は、『E一万円券』、『E五千円券』、『D二千円券』及び『E千円券』の4券種です。

連絡・問い合わせ先

国立印刷局経営企画部広報室

電話 03-3587-4202

操作方法等

1 アイフォン用音声式日本銀行券簡易券種識別支援アプリケーション：愛称「言う吉くん（スマホ）」

（1）操作方法

- ① 声で「言う吉くん」と発声するか、画面上の「言う吉くん」のアイコンをタッチすることによりアプリケーションが立ち上がり、カメラが自動的に起動します。
- ② カメラが起動したら、カメラを日本銀行券にかざして静止させることにより券種の識別を行い、音声でアナウンスするとともに、料額を表示します。その際、日本銀行券の向きや表裏に関係なく識別することができます。

また、券面の一部（券面全体の三分の一程度）を認識することで券種を識別するとともに、券面が多少斜めの状態あっても、また多少湾曲した状態であっても識別が可能です。

（2）注意事項

- ① 本アプリケーションは、識別する日本銀行券が真正であることを前提として券種を識別するよう作られており、真偽判別機能は有していません。
- ② ダウンロード後、第1回目に起動したときのみ、最初に「本アプリケーションは真偽判別を行うものではない」という注意事項がアナウンスされます。

2 携帯型音声式日本銀行券簡易券種識別支援装置：愛称「言う吉くん（ポケット）」

（1）操作方法

- ① 本体裏面（カメラの裏側）の黄色ボタンを2回連続で押すことにより、本装置が起動します。
- ② 本体側面の青色ボタンを押しながら、本体裏面の黄色いボタンを1回押しごとに、音声大⇒音声中⇒音声小⇒バイブレーション⇒ビープ音⇒音声大、の順番に、アナウンス方法が切り替わります。
- ③ 識別部に日本銀行券のコーナー部を密着させた状態で裏面の黄色いボタンを押すと、券種をアナウンスします。識別は、表裏8つのコーナーいずれでも可能です。

（2）電池残量警告

電池の残量が少なくなると、音声でアナウンスします。速やかに電池を交換してください。

（3）注意事項

- ① 本装置は、識別する日本銀行券が真正であることを前提として券種を識別するよう作られており、真偽判別機能は有していません。
- ② 識別に当たっては、日本銀行券のコーナーを識別部の角に合わせ、券が識別部から浮かないように密着させてご利用ください。

イメージキャラクター及びロゴの紹介

「言う吉くん」のイメージキャラクターは、日本銀行券のシンボルともいうべき、一万円券の肖像である「福沢諭吉」の幼少の頃を想像し、素朴でかわいい少年をイメージしてデザインしました。

「言う吉くん」のロゴ中の「諭」の文字は、「言う吉くん（スマホ）」及び「言う吉くん（ポケット）」で、「言う吉くん」が券種をアナウンスしてくれる「言う」という行為を、福沢諭吉の「諭」の文字をイメージしてデザインしました。

また、「言う吉くん（スマホ）」及び「言う吉くん（ポケット）」の機能を英語で表すと、「Universal[☆] Quick Checker for Bank of Japan Notes」ということもできますが、「言う吉くん」という愛称はこれとも関連付けています。

イメージキャラクター及びロゴについては、以下のとおりです。

【「言う吉くん」イメージキャラクター】

【「言う吉くん」ロゴ】



言う吉くん

☆ 「Universal」には、「Universal Design」に見られるように、すべての人が快適に利用できるという意味合いがあります。

【「言う吉くん(スマホ)」における操作画面イメージ】

①アプリケーションの起動

アイコンタッチ
または音声「言う吉くん」

製造元アイコン表示

注意事項の表示

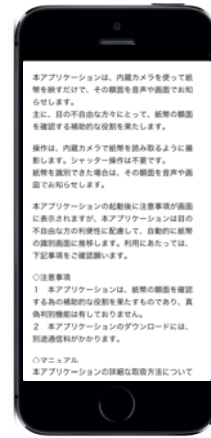
アプリケーションの起動
(お札の探索開始)

端末標準カメラで
識別対象を撮影

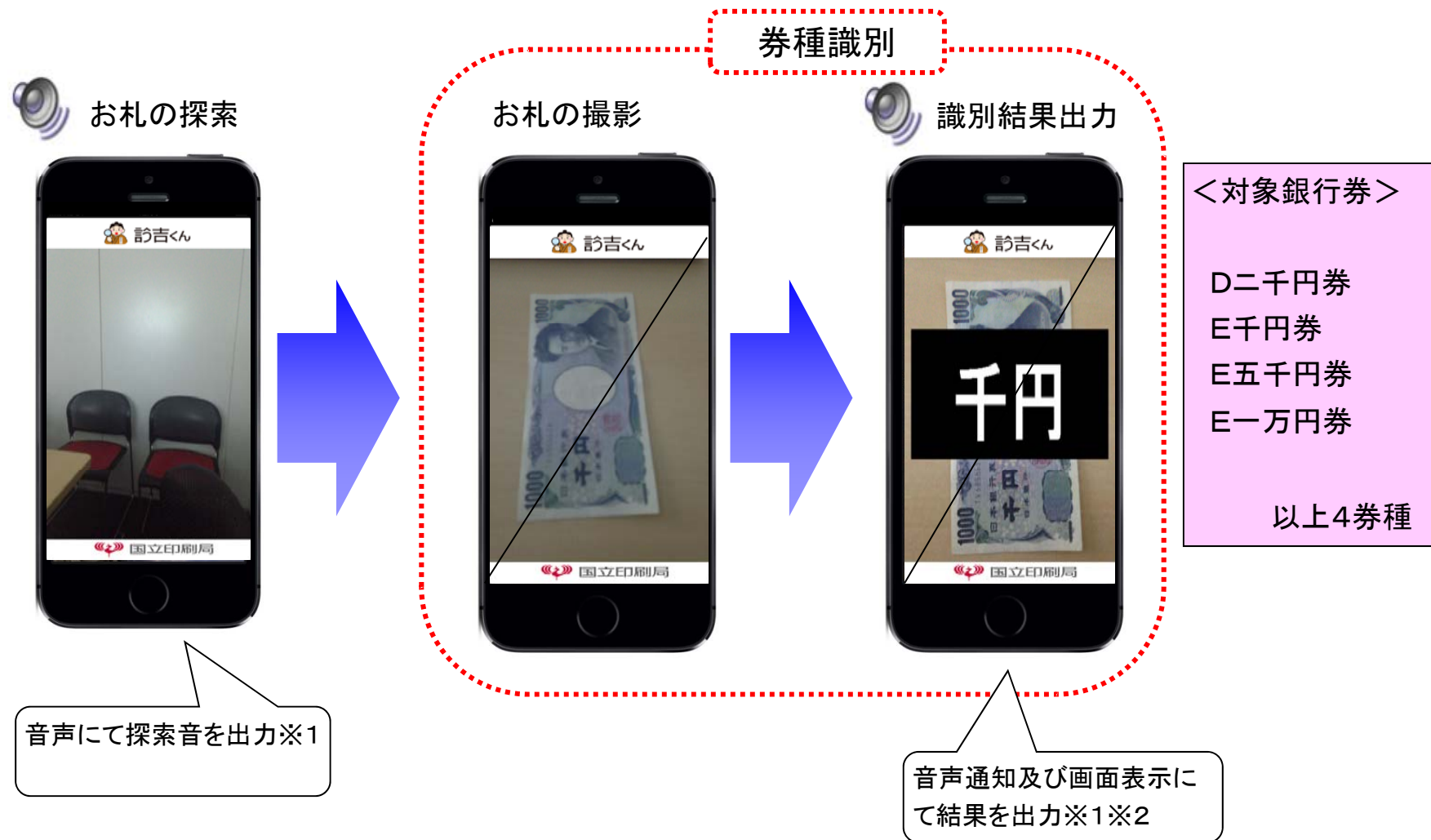
製造元情報を
3秒程度表示

音声にて画面記載内容を
利用者に通知(起動
時のみ:2回目からは
非通知)※1

「言う吉くん」
アイフォーン用アイコン



②お札の撮影及び識別結果出力



③アプリケーションの停止(バックグラウンド移行)

ホームボタン押下

アプリケーションの停止
(バックグラウンド移行)



- ※1 本アプリケーションで出力する音声の音量については、アプリケーション内で音量を管理しており、端末標準の音量調整ボタンにて変更できます。また、ヘッドフォン着用時には、ヘッドフォンから音声を出力します。
- ※2 本アプリケーションにおける画面表示は音声出力と連動しており、音声出力が行われている間のみ画面表示を行います。

注) マナーモード設定時には、音声出力がありません。